

中 善 則

教授

研 究 業 績

2026年4月1日現在

著書・論文等の区分	著書・論文等の名称、発行所・発表雑誌・学会等の名称、 共著の場合の編者・著者名、該当頁数	発行・発表 年 月
著 書（共）	「メディアが創る生徒と地域のコミュニケーション」『総合学習時代の授業論』、木下百合子・手取義宏編著、ミネルヴァ書房、162～174頁、全188頁	2002. 5
著 書（共）	「中学校を地域社会の交信基地に～選択授業『新聞社をつくろう』のとりくみ」『大阪発！人権教育と情報・メディア教育のコラボレーション』、桂正孝監修、森田英嗣・矢野洋編、明治図書、86～100頁、全176頁	2006. 9
著 書（共）	「Ⅲ公民・中学「地域ミニコミ誌づくりによる社会参加学習」」『社会科授業力の開発（中学校・高等学校編）～研究者と実践家のコラボによる新しい提案（日本社会科教育学会発行）』、木下百合子共著、明治図書、247～262頁、全321頁	2008. 7
著 書（共）	「市民性の育成を目指したNIE」『子どもが輝くNIEの授業』、妹尾彰・枝元一三編著、他執筆者 岸尾祐二・中西一彦・岡本利昭ら13名、晩成書房、100～117頁、全280頁	2008. 7
著 書（共）	「Ⅵ章 新しいNIEの学習活動と評価～講座「新聞社をつくろう」の実践」『情報読解力を育てる NIEハンドブック』、影山清四郎・小原友行ら74名、明治図書、356～361頁、全397頁	2008. 12
著 書（共）	『私が変われば世界が変わる～学生とともに作るアクティブ・ラーニング』（花園大学アクティブ・ラーニング研究会編）「はじめに」、「第1章 大学授業の改革にアクティブ・ラーニングを！～私たちの提案」、「第五章 対話と活動を組み込んだプロジェクト型アクティブ・ラーニング」（第一節、第四節）ナカニシヤ出版 全117頁	2015. 3
著 書（編著）	『子どものための主権者教育～大学生と行政でつくるアクティブ・ラーニング型選挙出前授業』ナカニシヤ出版 全73頁	2017. 9
著 書（共）	「だれもが生まれてよかったと思える社会に —大学生と行政で作る小学校への「主権者教育」の取り組みを中心に」『「社会を作る人」を作る』、花園大学人権教育センター編 批評社 137～168頁	2019. 3

著 書 (共)	「豊かな対話を拓き、よりよい社会のあり方を考え合う歴史授業のために」『問いを生み出す 学び舎歴史教科書』学び舎 59 頁	2020. 5
著 書 (共)	「ワークショップ：新聞読み比べーよりよい民主主義社会のためにー」『届きはじめて SOS：人と人の中にあるものを考える』、花園大学人権教育センター編批評社 99～129 頁	2024. 3
著 書 (共)	「社会参画の基盤を形成する中学校社会科の実践 論評者①」日本 NIE 学会編『探究の学びを拓く NIEー多様性の中の確かな指針として』 京都新聞出版センター 106～112 頁	2024. 7
著 書 (共)	『AI 時代に「表現する市民」を育てるーニュースリテラシー教育と NIEー』日本 NIE 学会大阪大会実行委員会編著 ・「はじめに・・・AI 時代に「表現」する市民を育てるーNIE がつなぐ子どもの未来ー」 ・「NIE の深化と新たな展開ーシティズンシップとジャーナリズムの視点から」：EPUB 形式の電子書籍	2026. 3
論 文 (共)	「生徒新聞を介した生徒と地域のコミュニケーション」『大阪教育大学社会科教育学研究』第 3 号、木下百合子共編著、1～14 頁	2003. 6
論 文 (共)	「Communication through school newspaper」『MERZ』Zeitschrift fuer medienpaedagogik, 48Jg. Nr5』、木下百合子・手取義宏共編著、50～53 頁、全 49～53 頁	2004. 10
論 文 (単)	「メディア教育におけるコミュニケーション能力の形成ー地域ミニコミ誌づくりをとおしてー」『大阪教育大学社会科教育学研究』第 4 号、13～26 頁	2005. 11
論 文 (単)	「地域ミニコミ誌づくりによるコミュニケーション能力の育成」『日本社会科教育学会紀要『社会科教育研究』』96 号、35～43 頁 (査読あり)	2005. 12
論 文 (単)	「地域ミニコミ誌づくりをとおした N I E」『N I E 学会誌』創刊号、日本 N I E 学会、47～57 頁 (査読あり)	2006. 3
論 文 (単)	「地域ミニコミ誌づくりをとおした N I E (2) ～市民性の育成を目指して」『N I E 学会誌』第 2 号、日本 N I E 学会、47～58 頁 (査読あり)	2007. 3
論 文 (単)	「応用力ある知の獲得を目指した社会科授業～N I E を土台として」『N I E 学会誌』第 5 号、日本 N I E 学会、49～58 頁 (査読あり)	2010. 3
論 文 (単)	「社会科における社会参加学習のあり方に関する一考察～中学社会 公民分野 新単元『よりよい社会をめざして』の授業構想試案」『大阪教育大学社会科教育学研究』第 11 号 査読あり 39～48 頁 (査読あり)	2012. 12
論 文 (単)	「教職課程におけるシティズンシップ教育の研究実践～対話・参加を鍵とした『生徒指導の研究』におけるプロジェ	2014. 3

	クト学習」『花園大学文学部研究紀要』第46号 15～34頁	
論文(単)	「対話・活動を鍵としたシティズンシップ教育の研究実践～「生徒指導の研究」におけるプロジェクト型アクティブ・ラーニング」『花園大学文学部研究紀要』第47号 13～34頁	2015. 3
論文(単)	「『ふりかえり』を重視したアクティブ・ラーニングの研究実践～『ふりかえりのマトリクス』作成の試み～」『花園大学文学部研究紀要』第48号 175～200頁	2016. 3
論文(単)	「教職課程における授業と小中高校との連携」『教師教育研究』第29号、全国私立大学教職課程研究連絡協議会 99～107頁	2016. 3
論文(単)	「市民性の育成をめざすアクティブ・ラーニング型道德授業の提案～豊かな『対話』と『活動』で深める道德性」、日本シティズンシップ教育フォーラム機関誌 第11号 2016年12月 3～6頁	2016. 12
論文(単)	「科目の本質理解と協同性を深めるプロジェクト型アクティブ・ラーニングの研究実践 —「メタ認知」の自覚化を中心に」初年次教育学会誌 第10巻第1号 132～141頁 (査読あり)	2018. 3
論文(単)	「シティズンシップを育てる「子ども新聞」づくりの挑戦～ 専門家グループによる小学生との課外活動」日本NIE学会誌第15号 41～50頁 (査読あり)	2020. 3
論文(単)	「小学校における主権者教育プログラムの開発 —模擬投票の「判断の規準」を話し合う「規準対話型」授業の分析—」『社会科教育研究』 日本社会科教育学会第145号 15～29頁 (査読あり)	2022. 3
論文(単)	「Society5.0を見据えた新聞づくり—「学び続ける主権者」の育成を目指して」日本NIE学会誌第19号 11～20頁 (査読あり)	2024. 3
論文(単)	シンポジウム報告「これからのNIEの発展のために—地域社会・新聞社との共同で成果をあげた学校関係者(協働による人材育成)として」日本NIE学会誌第19号 21～25頁	2024. 3
論文(単)	ニュースリテラシー教育におけるNIEの可能性 —ミニシンポ2「ニュースリテラシー教育の実践づくり」開催報告—日本NIE学会誌第20号 16～19頁	2025. 3
論文(単)	「子どもの意見表明権に根ざした生徒指導・学校文化の再定位— 共創的教育文化の構築に向けた日本・ネパール比較研究 —」『人権教育研究』第34号 花園大学人権教育研究センター 79～106頁	2026. 3
論文(共)	「人権とジャーナリズムを土台とした『学び続ける主権者』を目指して— ネパールとのNIEを通じたシティズンシップの育成」中善則・岡本健 日本NIE学会誌第22号	2026. 3

	(査読有り)	
花園大学人権教育センター 関連 (単)	「新生の皆さんへ～この花園大学で学ぶ意味」『人権教育研究センター報』 第33号 (通巻52号)	2018. 4
花園大学人権教育センター 関連 (単)	「玉城ちはるさん ようこそ花園大学へ～自己や社会を見つめ直すきっかけに」『人権教育研究センター報』 第34号 (通巻53号)	2018. 12
花園大学人権教育センター 関連 (単)	「よく聴いて、問い返そう。だれかの幸せのために学ぼう」『人権教育研究センター報』 第35号 (通巻54号)	2019. 4
花園大学人権教育センター 関連 (単)	「チームで勉強する、クラスで勉強するという楽しさ、そして学びが深まる感覚を！～「教職実践演習 (中学) ・ (高校)」の授業から」『人権教育研究センター報』 第37号 (通巻56号)	2020. 4
花園大学人権教育センター 関連 (単)	「巻頭言 これからの社会のありかたを考えるきっかけに」 「遠隔授業を通して」『人権教育研究センター報』 第38号 (通巻57号)	2020. 12
花園大学人権教育センター 関連 (単)	「「まことの知恵」を求めて～「教育」って何だろう」『人権教育研究センター報』 第39号 (通巻58号)	2021. 4
花園大学人権教育センター 関連 (単)	あなたの学びを後世に残そう ～「歴史」の継承とは『人権教育研究センター報』 第41号 (通巻60号)	2022. 4
花園大学人権教育センター 関連 (単)	「「人権」をより拡張させる、次の10年 (40周年) のために～」『人権教育研究センター報』 第42号 (通巻61号)	2022. 12
花園大学人権教育センター 関連 (単)	「社会の幸福のために学び、考え続けましょう」『人権教育研究センター報』 第43号 (通巻62号)	2023. 4
花園大学人権教育センター 関連 (単)	「市民をつなぎ、対話を生み出す新聞記者に会ってみませんか？」『人権教育研究センター報』 第44号 (通巻63号)	2023. 12
花園大学人権教育センター 関連 (単)	「シティズンシップ教育研究の支えに」『人権教育研究センター報』 第44号 (通巻63号)	2023. 12
花園大学人権教育センター 関連 (単)	「エージェンシー」を活かして！ —すばらしい大学生活を—『人権教育研究センター報』 第45号 (通巻64号)	2024. 4
花園大学人権教育センター 関連 (単)	「ニュースリテラシーと人権」『人権教育研究センター報』 第47号 (通巻66号)	2025. 4
花園大学人権教育センター	「歴史を学び活かす市民へー歴史教育とシティズンシップ教育の接点から」『人権教育研究センター報』 第48号	2025. 12

関連（単）	（通巻67号）	
花園大学人権教育センター 関連（単）	「無言館の自画像と、松代に刻まれた地名― 戦後80年、歴史教育を問い直す」『人権教育研究センター報』 第49号（通巻68号）	2026. 4
花園大学人権教育センター 関連（単）	「問いがつかないでくれた学びと出会い― ネパールでの経験から考える、教育における「問い」と「参加」 ―」『人権教育研究センター報』 第49号（通巻68号）	2026. 4
その他（単）	「メディア・リテラシーを育成しよう」『社会科教育』527号、明治図書、98～99頁	2003. 6
その他（単）	「教員たちの創意で、資料室に、授業に役立つ新聞記事の収集」『社会科教育』551号、明治図書、104～105頁	2005. 5
その他（単）	「メディア・リテラシーの育成を目指して～さまざまなメディア学習を通して」『創立10周年記念誌』、大阪NIE推進協議会編、83～86頁	2005. 6
その他（単）	「多くの人が納得するアピール文をつくる授業力～診断と改善策」『社会科教育』582号、明治図書、36～39頁	2007. 11
その他（単）	「社会科における市民性の育成～メディアを活用し、社会的課題を追求する中学校社会科の試み」『日本社会科教育学会 全国大会発表論文集』第4号、108～109頁	2008. 10
その他（単）	「社会科での「法・ルール・きまり」の授業づくり 社会的課題から法のあり方を考えよう」『授業研究21』625号、明治図書、24～26頁	2008. 11
その他（単）	「中学公民の指導 ヤングとの対話「現代社会をとらえる見方・考え方って何？ よりよき社会をめざす「市民」の育成を」『社会科教育』604号、明治図書、91頁	2009. 8
その他（単）	「活用できる「知」を求めた「社会保障」についての探求型授業～総合的な学習の時間と連携させて」『社会科教室』54号、日本文教出版、15～17頁	2010. 1
その他（単）	「バンクーバーオリンピックを題材に」『社会科教育』、明治図書、101頁	2010. 3
その他（単）	「（中学社会・公民分野）ワールドカフェで豊かな対話を～理想の選挙制度を考えよう」『社会科教育』680号、明治図書 78～80頁	2015. 12
その他（単）	「NIEからの主権者教育へのアプローチ～シティズンシップを育てる「子ども新聞づくり」～」『大阪NIE通信』大阪NIE推進協議会	2022. 4
その他（単）	「大学のキャンパスから 学び舎教科書からの教材づくりの試み」『つどいの樹』11号、子どもと学ぶ歴史教科書の会、5頁	2023. 3
その他（単）	『話し合い』と『対話』の境界線とは？『対話的な学び』成立の条件 『わたしたち』の考えを生み出す課題と議論を」明治図書 『社会科教育』 18～21頁	2025. 1

その他(単)	こども記者と学ぶ！ネパールとのNIE 『大阪NIE通信』大阪NIE推進協議会	2026. 4(予定)
新聞掲載(インタビュー取材)	「大学生の一票やきもき」(京都新聞2017年10月12日 夕刊 1面)	2017. 10
新聞掲載(インタビュー取材)	「選挙出前授業 広めたい」(京都新聞2017年12月2日 朝刊 24面)	2017. 12
新聞掲載(インタビュー取材)	「花園大の教授 ガイド本を出版 選挙の大切さ知って」(UNN関西学生報道連盟 vol. 388 2018年1月7日号)	2018. 1
新聞掲載(セミナー取材)	「子ども記者7人、新聞の未来を語る 神戸でセミナー」(毎日新聞 2023年3月26日 朝刊 阪神版 23面)	2023. 3
学会発表(共)	「生徒の社会参加活動を通じた動機変化の分析」木下百合子・手取義宏・中野真志共同発表、日本教育学会 61 回大会、福岡教育大学	2002. 8
学会発表(単)	「生徒新聞を介した生徒と地域のコミュニケーション」、日本社会科教育学会 52 回大会、千葉大学	2002. 10
学会発表(単)	「地域ミニコミ誌づくりをととした中学生の社会参加」、日本社会科教育学会 54 回大会、愛知教育大学	2004. 11
学会発表(単)	「地域ミニコミ誌づくりをととしたNIE学習～街の交信基地を目指して」、日本NIE学会 2 回大会、大阪教育大学	2005. 11
学会発表(単)	「地域ミニコミ誌づくりをととしたNIE学習(2)～新聞づくりによる市民性の育成を目指して」、日本NIE学会 3 回大会、横浜国立大学	2006. 11
学会発表(単)	「社会科における市民性の育成～メディアを活用し、社会的課題を追求する中学校社会科の試み」、日本社会科教育学会 58 回大会、滋賀大学	2008. 10
学会発表(単)	「NIEにおける市民性の育成～社会的課題を追求する社会科・総合学習の取り組み」、日本NIE学会 5 回大会、於：福岡教育大学	2008. 11
学会発表(単)	「社会科における社会参加学習のあり方」、大阪教育大学社会科教育学会、大阪教育大学	2012. 8
学会発表(単)	「めざすシティズンシップ教育とは？～「立ち位置」の共同確認とリフレクション～」、日本シティズンシップ教育ミーティング、立教大学	2014. 3
学会発表(単)	「社会と応答するプロジェクト型アクティブ・ラーニングの研究」、第七回初年次教育学会、帝塚山大学	2014. 9
大会発表(単)	「教職課程の授業における小中高校との多様な連携」、京都地区私立大学教職課程研究連絡協議会研究大会、京都精華大学	2015. 2

大会発表 (単)	「教職課程の授業における小中高校との多様な連携」、第35回全国私立大学教職課程研究連絡協議会研究大会、仙台大学	2015. 5
学会発表 (単)	「『ふりかえり』を重視したプロジェクト型アクティブ・ラーニングの実践研究」、第8回初年次教育学会、明星大学	2015. 9
学会発表 (単)	「社会へ開いたアクティブ・ラーニングの研究実践～『対話』・『ふりかえり』の充実がもたらす個々人の学びの成果分析」、第9回初年次教育学会、四国大学	2016. 9
学会発表 (単)	「市民性の育成をめざすN I Eとアクティブ・ラーニング」、第13回日本N I E学会 研究分科会 指定討論者、愛媛大学	2016. 11
学会発表 (単)	「『生徒指導』の学びを深めるN I E (学級通信づくり)の取り組み～D・K o I bの体験学習モデルに依拠したアクティブ・ラーニング」、第13回日本N I E学会、愛媛大学	2016. 11
学会発表 (単)	「科目の本質理解と協同性を深めるプロジェクト型アクティブ・ラーニングの研究実践—「メタ認知」の自覚化を中心に—」第10回初年次教育学会 中部大学	2017. 9
学会発表 (単)	「ベターな候補者の選択のために」～大学生と行政でつくる小学校選挙出前授業(選挙劇・模擬投票・グループワーク)第14回日本N I E学会 研究分科会 指定討論者 京都文教大学	2017. 11
学会発表 (単)	「『生徒指導の研究』における初年次教育、アクティブ・ラーニングの推進」 第11回初年次教育学会ポスター発表 酪農学園大学	2018. 9
学会発表(シンポジスト)	ケーススタディ「実践者と研究者との連携のあり方は?～二〇一八年シティズンシップ・チャレンジ プロジェクトの経験から」 研究委員会分科会 シンポジウム「N I E実践と研究のブレイクスルー」 日本N I E学会第十六回大会 鳴門教育大学	2019. 10
学会発表 (共)	「シティズンシップの育成をめざした『子ども新聞』づくり～ 専門家(N I E学会員)と小学校との協働を模索して」 日本N I E学会第十六回大会(自由研究発表)(発表代表者)、今宮信吾、伊東広路、角野綾子、徳永加代、西村まさみ(共同発表者) 鳴門教育大学	2019. 10
学会発表 (共)	「シティズンシップを育てる「子ども新聞づくり」の挑戦～ 専門家グループと小学校との協働の試み(二年次)」(日本N I E学会第十七回大会 自由研究発表)(発表代表)、今宮信吾、伊東広路、岡本健、角野綾子、徳永加代、西村まさみ(共同発表者) (オンデマンド)	2020. 11
学会発表 (共)	「N I Eからの主権者教育へのアプローチ—「子ども新聞」づくりを通して—」(日本N I E学会第十八回大会 自由研究発表)(発表代表)、今宮信吾、伊東広路、岡本	2021. 12

	健、角野綾子、徳永加代、西村まさみ、村瀬優希（共同発表者） 立命館大学（遠隔）	
学会発表（共）	「社会参加をめざした「子ども新聞」づくり—NIEからの主権者教育へのアプローチ—」（日本NIE学会第19回大会 自由研究発表）（発表代表）、今宮信吾、伊東広路、岡本健、角野綾子、高橋涼介、徳永加代、西村まさみ、村瀬優希（共同発表者） 横浜国立大学（遠隔）	2022. 12
学会発表（シンポジスト）	シンポジウム「情報過多時代のNIE人材の育成」指定シンポジスト「これからのNIEの発展のために—地域社会・新聞社との共同で成果をあげた学校関係者（協働による人材育成）として」（日本NIE学会第20回大会シンポジウム）福岡教育大学	2023. 12
学会発表（共）	「Society 5. 0を見据えた新聞づくり —「学び続ける主権者」の育成を目指して—」（日本NIE学会第20回大会自由研究発表）（発表代表）、今宮信吾、伊東広路、岡本健、角野綾子、高橋涼介、徳永加代、西村まさみ、村瀬優希（共同発表者） 福岡教育大学	2023. 12
学会発表（共）	『学び続ける主権者』の育成のために —「こども新聞づくり」を通して、意見を表明するこどもたち—」（第21回日本NIE学会自由研究発表）（発表代表）、今宮信吾、伊東広路、岡本健、徳永加代、西村まさみ（共同発表者）大阪教育大学	2024. 11
学会発表（コーディネーター）	「ニュースリテラシー教育の実践づくり」（第21回 日本NIE学会大阪大会 実行委員会企画 ミニシンポジウム 2）大阪教育大学	2024. 11
学会セミナー企画（コーディネーター）	「ニュースリテラシー教育をどうつくるか」（第21回 日本NIE学会大阪大会直前セミナー）オンライン	2024. 10
学会発表（共）	「シティズンシップ育成カリキュラムの原理と実践—人権・ジャーナリズムを土台とした主権者教育—」（第5回日本シティズンシップ教育学会）（発表代表）、今宮信吾、岡本健（共同発表者） 北海道教育大学函館校	2024. 12
大会発表（共）	「こども新聞の充実、こども新聞社のネットワーク化を目指して 大阪シティズンシップ研究会with守口市立藤田小6年」（発表代表） NIE全国大会京都大会ポスター発表 京都経済センター	2024. 8
学会発表（共）	「日本NIE学会第21回大阪大会（11. 23-24）のシンポジウムと日本NIE学会の取り組み」森田英嗣、植田 恭子、安田陽子、今宮 信吾、岡本 健、菊永 真美、田内 智恵、徳永加代、中島 順子、中西 一彦（共同発表者） NIE全国大会京都大会ポスター発表 京都経済センター	2024. 8
セミナー発表（共）	「こども記者と学ぶ！ネパールとのNIE」（発表代表）中善則、（共同発表者）今宮信吾、岡本健、西村まさみ、守口市立藤田小学校児童 第82回大阪NIEセミナー 朝日新聞社大阪本社	2025. 6

学 会 発 表 (共)	「ネパールとのNIEを通したシティズンシップ育成の成果と今後の課題ー守口市立藤田小学校の実践からー」(発表代表)中善則、(共同発表者)今宮信吾、岡本健、西村まさみ 第22回 日本NIE学会愛知大会 愛知東邦大学	2025. 9
学 会 発 表 (共)	「ネパールから学ぶ主権者教育の萌芽ー現地教科書の分析と活用ー」(発表代表)中善則、(共同発表者)今宮信吾、田畑智子、岡本健 第6回日本シティズンシップ教育学会 玉川大学	2025. 11
大会運営協力 (共)	特別分科会「子ども新聞、子ども記者活動」 守口市立藤田小学校児童(共同発表者) N I E全国大会京都大会 京都経済センター	2024. 8
講 演 (単)	「インターンシップに望むこと」、三共精機株式会社	2012. 9
講 演 (単)	「インターンシップに望むこと」、三共精機株式会社	2013. 9
講 演 (単)	「新聞の読み方を知ろう~やさしい、あたたかい社会づくりのために」、岸和田市公民館女性講座	2013. 11
講 演 (単)	「新たな若者の政治意識の向上について~将来の有権者である子どもたちへの選挙出前授業の実施」、右京区学生選挙サポーター座談会	2014. 2
講 演 (単)	「滋賀県における NIE の推進のために~新たな実践プログラムと課題」、第 10 回滋賀県 NIE セミナー、滋賀県 NIE 推進協議会	2014. 2
講 演 (単)	「インターンシップの充実のために~HP のビュー数アップに無向けて」(三共精機株式会社)	2014. 9
講 演 (単)	「新聞の読み方を知ろう~やさしい、あたたかい社会づくりのために」(【岸和田市公民館女子講座】岸和田市葛城地区公民館)	2014. 12
講 演 (単)	「インターンシップに望むこと~課題『地域連携レポートの制作』に向けて」、三共精機株式会社	2015. 8
講 演 (単)	「出前授業の成功に向けて」、右京区選挙管理委員会	2016. 2
講 演 (単)	「人権教育とアクティブ・ラーニング」、岸和田市人権教育研究協議会総会	2016. 2
講 演 (単)	「アクティブ・ラーニングとは~道德教育を例に考える」、岸和田市小中合同教頭会	2016. 7
講 演 (単)	「私たちはどんな社会をめざすのか?~課題『魅力発見レポートの制作』に向けて」、三共精機株式会社	2016. 8
講 演 (単)	「これからの『道徳授業』~アクティブ・ラーニングの視点から」、交野市教育員会	2016. 9
講 演 (単)	「選挙啓発の必要性、貴重さ~投票率向上のために」、右京区選挙管理委員会 右京区明るい選挙推進委員協議会総会	2016. 11
講 演 (単)	「出前授業の成功に向けて」、右京区選挙管理委員会	2017. 2
講 演 (単)	「特別支援学校高等部への主権者教育のポイント~出前授業の成功に向けて」右京区選挙管理委員会	2017. 7

講演(単)	「生徒の学びを深めるために～「主体的・対話的で深い学び」とは？」岸和田市立光陽中	2017. 8
講演(単)	「園児・児童・生徒の学びを深めるために～「主体的・対話的で深い学び」とは？」岸和田市立桜台中学校校区研修会	2017. 8
講演(単)	「学び(思考)を深めるアクティブ・ラーニング型道德授業の提案」交野市教育委員会	2017. 8
講演(単)	「『対話』を深めるためには？～課題『七十年目の三共精機に期待すること』を与えられた意味」三共精機株式会社	2017. 8
講演(単)	「だれもが生まれてきてよかったと思える社会に～選挙啓発活動の必要性、貴重さ～」左京区選挙管理委員会 左京区明るい選挙推進セミナー	2017. 10
講演(単)	「対話をとおして学びを深める社会科学習」守口市教育研究会小学校社会	2017. 10
講演(単)	「読み物教材『ファロパさんの決断』を用いた道德の授業について」平成29年度 交野市立小・中学校第四回道德教育推進教師連絡協議会	2017. 12
講演(単)	「小学生への主権者教育のポイント～出前授業の成功に向けて」右京区選挙管理委員会	2018. 2
講演(単)	「生徒の学びを深めるために～『主体的・対話的で深い学び』とは？」(岸和田市立久米田中)	2018. 2
講演(単)	「政治的判断力・行動力を育成する『主権者教育』の取り組み～右京区選管と大学生でつくる選挙出前授業(だれもが生まれてきてよかったと思える社会に～選挙啓発の必要性・貴重さ)」(石川県選挙管理委員会連合会通常総会)	2018. 3
講演(単)	「『わたしたち』で、『わたしたち』の子どもを、大切に育てましょう～子育て奮闘中のみなさま方へのエール」(泉南地区支援教育研究会・泉南地区手をつなぐ親の会)	2018. 5
講演(単)	「だれもが生まれてきてよかったと思える社会に～大学生と行政でつくる小学校への『主権者教育』の取り組みを中心に～」(花園大学人権教育研究会 第104回例会)	2018. 7
講演(単)	「学力向上」のために～『主体的・対話的で深い学び』とは？」(岸和田市立岸城中)	2018. 8
講演(単)	「よく学び、よく働き、よく生きる」とは？ ～課題：『SDGs を事業にどう活かせるか』レポートの作成のヒント」(三共精機株式会社)	2018. 8
講演(単)	「だれもが生まれてきてよかったと思える社会に～選挙啓発活動の必要性、貴重さ～」(南区明るい選挙推進セミナー)	2018. 9
講演(単)	「中学校における総合的な学習について」(高槻市教育研究会)	2019. 1
講演(単)	「対話をとおして学びを深める社会科学習」(守口市教育研究会小学校社会)	2019. 2

講演(単)	「小学生への主権者教育のポイント～出前授業の成功に向けて」(右京区選挙管理委員会)	2019. 2
講演(単)	「仲間のなかで子どもは育つ～聴きあって、訊きあう関係」(岸和田市立岸城中学校)	2019. 7
講演(単)	「豊かな社会科授業のために～「新聞」を活用して」(守口市教育研究会小学校社会)	2019. 9
講演(単)	「本気・本物・本格的な活動を！～先生方も楽しんで、児童と共に！～」(高槻市立日吉台小)	2019. 9
講演(単)	「総合的な学習の時間の充実のために」(高槻市教育研究会)	2020. 1
講演(単)	「仲間のなかで子どもは育つ～聴きあって、訊きあう関係」(岸和田市立岸城中学校)	2020. 2
講演(単)	「豊かな社会科授業のために」(守口市教育研究会小学校社会)	2020. 2
講演(単)	「対話を生み出す協同的な授業をつくるために①～「学校図書館」の活用とは」(交野市立第一中学校)	2020. 10
講演(単)	「対話を生み出す協同的な授業をつくるために②～「学校図書館」の活用とは」(交野市立第一中学校)	2020. 11
講演(単)	「これからのめざす社会科授業と評価のあり方～新学習指導要領・GIGAスクールの出発をきっかけに～」(岸和田市教育研究会中学校社会)	2020. 11
講演(単)	「これからのめざす社会科授業と評価のあり方～新学習指導要領・GIGAスクールの出発をきっかけに～」(泉南郡市教育研究会中学校社会)	2020. 11
講演(単)	「思考を深める社会科授業とは？～歴史学習を題材に～」(泉南郡市教育研究会中学校社会)	2021. 11
講演(単)	「NIEの目指すものー議論し、考えあい、更新していく学びのために」(岸和田市立常盤小学校公開授業研究会)	2021. 12
講演(単)	「NIEの目指すものー議論し、考えあい、深め、更新していく学び」(岸和田市北中学校・城北小学校・新条小学校)	2022. 8
講演(単)	「NIEの目指すものー議論し、考えあい、深め、更新していく学び」(泉南市立西信達中学校)	2022. 8
講演(単)	大阪府SM(スマートスクール)事業「一人一台端末時代の目指すもの」(東大阪市立義務教育学校池島学園)	2023. 7
講演(単)	「NIEで、できること、目指すこと」(岸和田市立北中学校)	2023. 8
講演(単)	第55回大阪府・大阪市合同学校図書館研究集会「図書館教育とNIE-深い学びを支える「学校図書館」の活用を！」(南海浪切ホール)	2023. 11
講演(単)	大阪府公立中学校長研修会「地域をも元気にする学校づくりー主権者の育成を通して」(大阪府教育会館)	2023. 12
講演(単)	大阪府SM(スマートスクール)事業「一人一台端末を生か	2023. 12

	した探究的な学び」(東大阪市立義務教育学校池島学園)	
講演(単)	大阪府TM(確かな学び)事業「これからの求められる学びとはー北中の挑戦」(岸和田市立北中学校)	2024. 2
講演(単)	令和6年度 東大阪市 小学校「社会」研修および中学校「社会」研修「社会科におけるメディア・リテラシーの育成～社会づくりへ参画する人物に」(東大阪市教育センター)	2024. 10
講演(単)	大阪府TM(確かな学び)事業「北中の挑戦～その成果と今後のめざすもの」(岸和田市立北中学校)	2025. 1
講演(単)	令和7年度 大阪府教育庁スクール・エンパワメント(SE)推進事業 研究会(言語能力をはぐくむモデル校) 東大阪市立義務教育学校池島学園後期課程 「深い学びを支えるための言語能力とは?～「図書館」の可能性～」(東大阪市立義務教育学校池島学園)	2025. 6
講演(単) 【生徒向け】	「泉南中新聞社のこれからの楽しみにしています!」(泉南市立泉南中学校)	2025. 7
講演(単) 【教員・保護者向け】	岸和田市立朝陽小学校PTA人権研修 「ネット社会における情報の受け応え～人権問題を中心にして～」(岸和田市立朝陽小学校)	2025. 7
講演(単)	令和7年度 大阪府教育庁スクール・エンパワメント(SE)推進事業(言語能力をはぐくむモデル校) 東大阪市立義務教育学校池島学園 後期課程 公開授業研究会「深い学びを支えるための言語能力とは?～「池島学園」の挑戦とこれから～」(東大阪市立義務教育学校池島学園)	2025. 11
講演(単)	守口市教育研究会小学校社会科部会「2030年に向けての教育と社会科教員の役割 ～対話とジャーナリズム～」(守口市立藤田小学校)	2026. 1
講演(単)	交野市・新聞を活用した授業づくり研修「NIEで、できること・めざすこと～学びを社会へひらく」(交野市みらい学園)	2026. 1
校内研修会講師	東大阪市立新喜多中学校	2016. 5 2016. 8 2018. 4 2018. 8 2018. 9
校内研修会講師	岸和田市立土生中学校	2016. 6 2016. 11 2017. 2 2017. 6 2017. 11 2018. 2 2018. 6 2019. 2 2019. 7

		2019. 11 2020. 2 2020. 12 2021. 2
校内研修会講師	岸和田市立光陽中学校	2016. 8
校内研修会講師	岸和田市立久米田中学校	2019. 5 2019. 11 2020. 2 2020. 9 2021. 2 2021. 7 2021. 12 2022. 2 2022. 7 2022. 10 2023. 2 2023. 7 2023. 11 2024. 1 2024. 7 2024. 11
校内研修会講師	岸和田市立岸城中学校	2018. 8 2019. 12 2024. 11 2025. 12 2026. 2
校内研修会講師	岸和田市立北中学校	2020. 8 2020. 11 2021. 2 2021. 7 2021. 12 2022. 1 2022. 6 2022. 12 2023. 2 2024. 1 2024. 8 2024. 11 2025. 8 2025. 12 2026. 2
校内研修会講師	岸和田市立城内小学校	2022. 2
校内研修会講師	泉南市立西信達中学校	2022. 12 2023. 3

		2023. 9 2023. 11 2024. 3
報告書（単）	「メディア・リテラシーの育成を目指して」『2002 年度大阪・奈良・和歌山N I E実践報告書』、大阪N I E推進協議会編、27～33 頁	2003. 4
報告書（単）	「メディア・リテラシーの育成を目指して」『2003 年度大阪・奈良・和歌山N I E実践報告書』、大阪N I E推進協議会編、19～23 頁	2004. 5
報告書（単）	「市民性の育成をめざしたN I E～新聞を活用して、社会のあり方を考える～」『2007 年度N I E実践報告書』、大阪N I E推進協議会編、41～44 頁	2008. 5
報告書（単）	「学年全員で取り組むN I E～親しむ、比べる、話し合う、つくる～」『2008 年度N I E実践報告書』、大阪N I E推進協議会編、46～49 頁	2009. 5
報告書（共）	令和3年度 日教弘本部奨励金 研究成果報告書「子どもメディア基地」づくりの挑戦 ～民主主義社会の発展のために 全88 頁	2023. 3
報告書（単）	2023-2025 年度科学研究費助成事業（基盤研究（C））（課題番号：23K02375）「『Society 5. 0における主権者教育理論の構築－メディア教育からのアプローチ』におけるネパール訪問報告書 全52 頁	2025. 4
報告書（共）	2023-2025 年度科学研究費助成事業（基盤研究（C））（課題番号：23K02375）「Society 5. 0における主権者教育理論の構築－メディア教育からのアプローチ」研究における『2026 ネパール訪問（2026 年3月21日～27日）』報告書	2026. 4(予定)
出前授業	京都市立葛野小学校・京北第1小学校、本学の学生約10名も参加 京都市右京区選挙管理委員会協力	2013. 2
出前授業	京都市立梅津北小学校・京北第2小学校・嵯峨野小学校、本学の学生約10名も参加 京都市右京区選挙管理委員会協力	2014. 2
出前授業	京都市立山ノ内小学校・宇多野小学校・高雄小学校、本学の学生約10名も参加 京都市右京区選挙管理委員会協力	2015. 2
出前授業	京都市立山ノ内小学校・嵐山小学校・常盤野小学校・梅津北小学校、本学の学生約10名も参加 京都市右京区選挙管理委員会協力	2016. 2
出前授業	京都市立鳴滝総合支援学校・梅津北小学校六年・嵐山小学校・御室小学校六年・嵯峨野小学校六年、本学の学生約10名も参加 京都市右京区選挙管理委員会協力	2017. 2
出前授業	梅津北小学校六年、御室小学校六年、嵯峨野小学校六年、高雄小学校六年、嵐山小学校六年、鳴滝総合支援学校、梅津小学校六年、広沢小学校六年 本学の学生約10名も参加 京都市右京区選挙管理委員会協	2018. 2

	力	
出前授業	(模擬選挙授業：京都市右京区選挙管理委員会と共同で開催) 鳴滝総合支援学校 2019年2月9日、高雄小学校六年 2月6日、嵐山小学校六年 2月6日、梅津小学校六年 2月13日、広沢小学校六年 2月13日 本学の学生約10名も参加	2019. 2
出前授業	(シティズンシップ・チャレンジ プロジェクト) 高槻市立松原小学校	2018. 10～ 2018. 11
出前授業	(シティズンシップ・チャレンジ プロジェクト) 高槻市立日吉台小 2019年10月18、23、28日、11月7、12、14、21日 本学の学生1名も参加	2019
出前授業	(模擬選挙授業：京都市右京区選挙管理委員会と共同で開催) 高雄小学校六年 2020年2月12日、梅津北小学校六年 2月12日、西院小学校六年 2月13日、広沢小学校六年 2月17日、鳴滝総合支援学校 2月20日、嵐山小学校六年 2月20日 本学の学生約10名も参加	2020. 2
出前授業	(シティズンシップ・チャレンジ プロジェクト) 守口市立守口小 本学の学生1名も参加	2020. 10～ 2021. 3
出前授業	(模擬選挙授業：京都市右京区選挙管理委員会と共同で開催) 【遠隔・動画送信】 高雄小学校六年、梅津北小学校六年、嵐山小学校六年 本学の学生約10名が制作	2022. 2
出前授業	(シティズンシップ・チャレンジ プロジェクト) 守口市立守口小 本学の学生1名も参加	2021. 10～ 2022. 3
出前授業	(模擬選挙授業：京都市右京区選挙管理委員会と共同で開催) 高雄小学校六年 2023年2月10日、梅津北小学校六年 2月20日、嵐山小学校六年 2月24日 本学の学生約10名も参加	2023. 2
出前授業	(シティズンシップ・チャレンジ プロジェクト) 守口市立守口小	2022. 10～ 2023. 3
出前授業	(模擬選挙授業：京都市右京区選挙管理委員会と共同で開催) 鳴滝総合支援学校 2024年2月20日、嵐山小学校六年 2月27日、広沢小学校六年 2月29日 本学の学生約10名も参加	2024. 2
出前授業	(模擬選挙授業：京都市右京区選挙管理委員会と共同で開催) 鳴滝総合支援学校 2025年2月13日、広沢小学校六年 2月17日 本学の学生約10名も参加	2025. 2
出前授業	(科研プロジェクト) 守口市立藤田小	2023. 9～ 2026. 3(継続中)

教員免許更新講習	「教育の最新事情・教育政策の動向を考える」花園大学	2012. 12
教員免許更新講習	「教育の最新事情・教育政策の動向を考える」花園大学	2013. 12
教員免許更新講習	「教育の最新事情・教育政策の動向を考える」花園大学	2014. 12
教員免許更新講習	「教育の最新事情・教育政策の動向を考える」花園大学	2015. 12
教員免許更新講習	「教育の最新事情・教育政策の動向を考える」花園大学	2016. 12
教員免許更新講習	「これからのアクティブ・ラーニング～道德教育を中心に」花園大学	2016. 12
教員免許更新講習	「アクティブ・ラーニングの指導法～道德教材を例として」花園大学	2017. 12
教員免許更新講習	「教育の最新事情・教育政策の動向を考える」花園大学	2017. 12
教員免許更新講習	「「アクティブ・ラーニングの指導法～道德教材を例として」 花園大学	2018. 12
教員免許更新講習	「教育の最新事情・教育政策の動向を考える」花園大学	2018. 12
教員免許更新講習	選択必修領域…「アクティブ・ラーニングの指導法～道德教材を例として」 必修領域…「教育の最新事情・教育政策の動向を考える」 花園大学	2019. 12
授業研究会主宰	大阪授業づくりオープンミーティング（通算 26回） （1年 4回程度開催）	2015. 5～ 2025. 3
主権者教育研究会主宰	大阪シティズンシップ研究会 代表 ・セミナー「新聞づくりとシティズンシップ-こども新聞記者に託す未来の社会-」開催（神戸学院大三ノ宮キャンパス） ・セミナー「こどもみらい通信社 臨時編集室～あつまれこども記者 震災30年特別号を作ろう～」開催（神戸学院大三ノ宮キャンパス） 主催：大阪シティズンシップ研究会・こども編集部 共催：こどもみらい通信社	2018. 4～ 2023. 3. 25 2025. 1. 12
外部研究資金	日教弘本部奨励金 「子どもメディア基地」づくりの挑戦～民主主義社会の発展のために	2021. 4～ 2023. 3
外部研究資金	科研費 基盤研究（C）（一般）「Society 5. 0における主権者教育理論の構築ーメディア教育からのアプローチ」 ・ネパール訪問1年次 ・ネパール訪問2年次	2023. 4～ 2026. 3 2025. 2. 25～ 3. 3 2026. 3. 21～

		2026. 3. 27
外部研究資金	科研費 基盤研究（C）（一般）Well-being重視のシティズンシップ教育モデルの設計～日本とネパールとの比較研究	2026. 4～ 2029. 3
